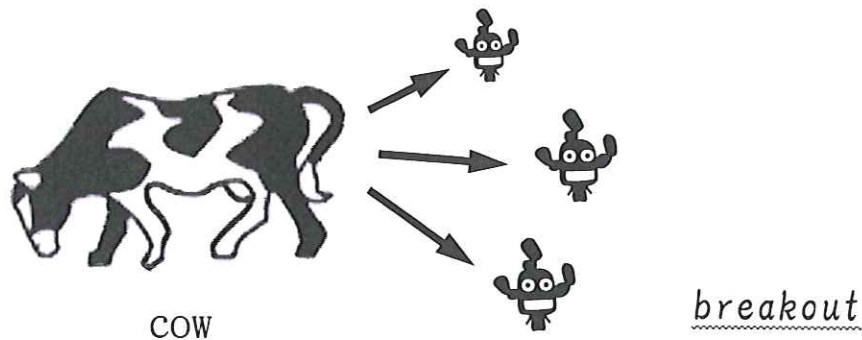


## ～バルク乳スクリーニング検査のお知らせ～

マイコプラズマ性乳房炎は、SA などと同様にミルカーなどの搾乳機器を通して伝染する疾病です。治療に反応しづらく、その伝搬力は SA よりも強力であり、感染した牛はマイコプラズマの病原体を排出し続けます。そのため牛群全体を侵襲し、大きな経済的被害をもたらす疾病として近年注目され始めています。

また、通常の菌と違い空気にさらされると増殖せず、検査に特殊な設備を要するため、発見が非常に困難な疾病でもあります。それが発見・対応の遅れにつながる要因となります。



今回はお客様全戸の一斉検査を行わせて頂きましたが、これからもマイコプラズマ性乳房炎の早期発見のため、当社ではバルク乳中のマイコプラズマの定期検査を推奨しています。マイコプラズマの被害を最小に抑え、迅速な対応を行う事につながると考えています。定期的な検査を希望される方は、いつでもお気軽にご相談ください。



Let' s purify

mycoplasma

今回のバルク乳スクリーニング検査を行うにあたって、みなさまご協力頂き大変ありがとうございました。また、手際が悪く、みなさまに大変ご迷惑おかけしたことお詫び申し上げます。

THMS 住谷 峻 080-6084-4667